

2020.11.10

# Report from AKATSUKA PARK

赤塚公園武蔵野台地崖線 植物モニタリング活動

## 秋深まり、春を待つ



お馴染みの高島平のけやき並木。梢の高いところから紅葉が進んで、かなりの見ごろになりました。



の晴れた日、空気が澄んだ日でないと撮れません。11/9は今シーズンの初撮影でした。

モニタリング活動で崖線の林を歩くと、落ち葉がサクサクと音を立てて気持ちの良い季節になりました。

都営地下鉄の終点西高島平駅のちょっと手前、高速道路の向こう側に一瞬の間、富士山が見える場所があります。シャッターチャンスは1回だけ。木立が邪魔していて下手っぴ写真ですが、冬



## 足元には春に咲く野草が早くも葉を広げています

普通に歩いていると、地面に緑色の広がりをつくっている草などはそれが生えていることさえ気にしないものです。ましてや、それらの草は場所ごとにそれぞれ異なった種類の植物であることなどにはまったく気が付かないものです。でも、違うのですね。



例えば、上の左は**フラサバソウ**、右は**ヤエムグラ**です。目を近づけてみると、フラサバソウの葉には細かい毛が生えています。いずれも、春のニリンソウが咲く時期よりも少し前に茎をのばして花を咲かせる「春の野草」です。これから雪が降ったり霜柱が立つ寒い寒い季節が来るといのに、今頃から葉を伸ばして大丈夫なのかと心配してしまうのですが、春の早いうちに花を咲かせようと思ったら、今頃から葉を伸ばして太陽の光を受けてせっせと光合成をして体内に養分を蓄えておかなければならないのでしょうか。フラサバソウなんか、葉の両面にも茎にも体中に生えている細かい毛が毛布の役割をして寒さから身を守っているようです。

今の時期によく見られる、11/9のモニタリングで観察した春を準備して葉を広げている野草をいくつか紹介します。



オヤブジラミ  
ムラサキケマン



カラスノエンドウ



ヒメオドリコソウ



## モニタリング(植物観察・記録)活動 だれでも参加歓迎です!

11-12月の予定 11/16、12/7、12/14

いずれも 9:00 赤塚ため池公園梅林下出発

雨天中止 お問い合わせは赤塚公園サービスセンターまで

03-3938-5715